



白ばら通信

第 70 号

平成31年4月1日

発行 彦根市選挙管理委員会・彦根市明るい選挙推進協議会

4月 7日
4月21日

滋賀県議会議員一般選挙

彦根市議会議員一般選挙

■ 期日前投票制度

投票日当日に仕事や旅行、レジャー、冠婚葬祭などで投票所へ行けない方は、期日前投票をご利用ください。

【期日前投票場所】

- 彦根駅西口仮庁舎（アル・プラザ彦根4階）
- 稲枝支所
- 滋賀県立大学交流センター2階研修室
- ビバシティ彦根2階研修室

【期日前投票期間】

- 4月 7日（日）滋賀県議会議員一般選挙：3月30日（土）から4月 6日（土）まで
- 4月21日（日）彦根市議会議員一般選挙：4月15日（月）から4月20日（土）まで

【期日前投票時間】

彦根駅西口仮庁舎（アル・プラザ彦根4階）	午前8時30分から午後8時まで
稲 枝 支 所	午前8時30分から午後5時まで
滋賀県立大学交流センター2階研修室	午前10時から午後7時まで
ビバシティ彦根2階研修室	午前10時から午後7時まで

日時については、投票場所により異なりますので、投票所入場券をご確認ください。

- 期日前投票の場合は、どの投票場所でも投票できます。
- 万一、投票所入場券を紛失・お忘れになっても受付で申し出れば投票可能です。

※投票の際は、**投票所入場券裏面の期日前投票宣誓書を記入**してご持参ください。

■ 住所を異動された方

【市内で転居された方】

入場券に記載されている投票所で投票することとなります。

【県外に転出された方】

滋賀県議会議員一般選挙および彦根市議会議員一般選挙は、投票いただけません。

【県内の他の市町に転出された方】

彦根市議会議員一般選挙は、投票いただけません。

■ 不在者投票制度

出張や旅行中の方は、あらかじめ彦根市選挙管理委員会に投票用紙等を請求し、滞在地の選挙管理委員会で投票することができます。

入院中の方は、病院で不在者投票ができますので、病院を通じて投票用紙を請求してください。

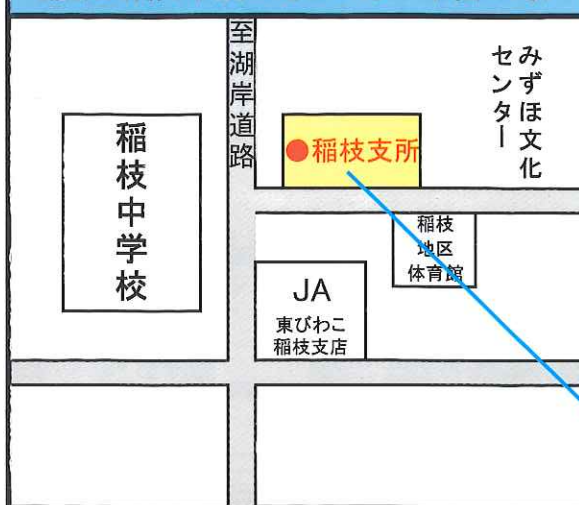
投票できる病院は、指定されていますので、病院、彦根市選挙管理委員会へお問い合わせください。

■ 点字投票・代理投票

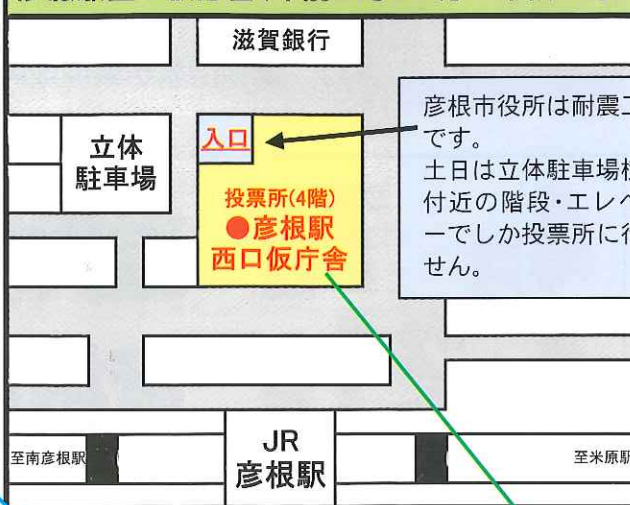
本人が、投票所で係員に申し出てください。

期 日 前 投 票 所 MAP

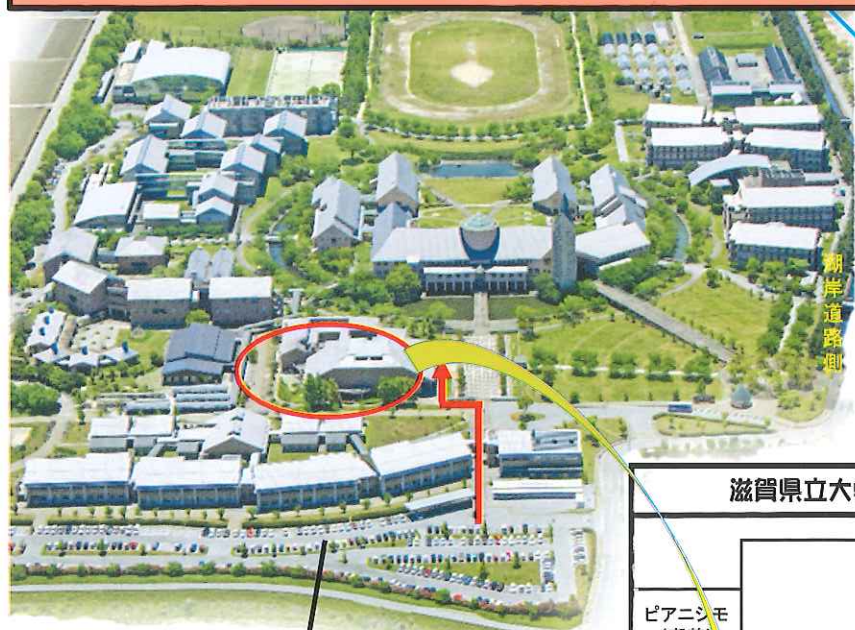
稻枝支所(午前8時30分～午後5時)



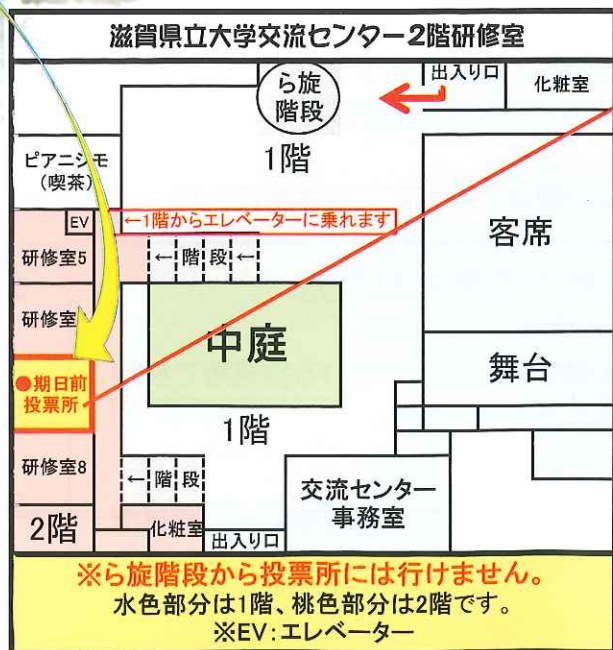
彦根駅西口仮庁舎(午前8時30分～午後8時)



滋賀県立大学交流センター2階研修室(午前10時～午後7時)

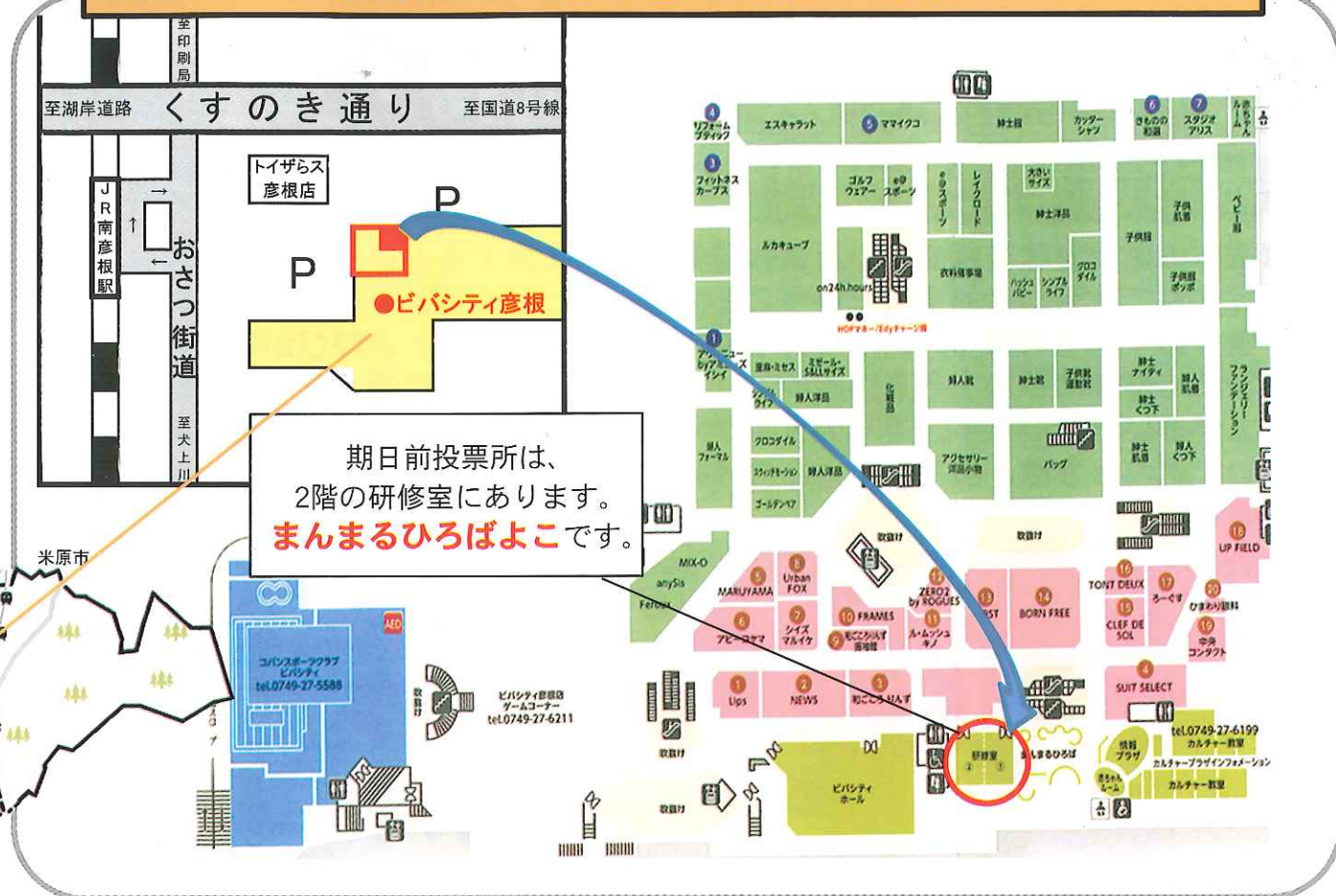


お車でお越しの場合、交流センターには北駐車場が最寄です。



※ら旋階段から投票所には行けません。
水色部分は1階、桃色部分は2階です。
※EV:エレベーター

ビバシティ彦根2階研修室(午前10時～午後7時)



期日前投票所は、
2階の研修室にあります。
まんまるひろばよこです。

河瀬・鳥居本・稲枝地域については、
「愛のりタクシー」でも投票所にお越し頂けます。
ぜひご利用ください!!



明るい選挙推進協会イメージキャラクター
「選挙のめいすいくん」

★彦根東高校 新聞部にご協力いただきました！

裏面へ

【滋賀県立彦根東高校 新聞部紹介】

彦根東高校 新聞部は、今年の全国高校総合文化祭長野大会で、全国高校新聞年間紙面審査賞最優秀賞の11年連続受賞を果たしました。年10号の「彦根東高校新聞」、年約200号の「速報新聞キマグレ」を発行し、校内・校外の出来事を在校生に伝えています。

また、「彦根東高校新聞」には、未来の有権者となる在校生に選挙の大切さを知ってもらう記事も掲載しています。

次ページは、彦根東高校新聞部が制作しました。

この度彦根市選挙管理委員会から
お話をいただき、白ばら通信に彦根
東高校新聞特別号を掲載することと
なった。



彦根東高校公式マスコットキャラクター
「ぎんにゃん」



自分の一票で決まる気持ちで

彦根市選挙管理委員会 小川良紘委員長

彦根市の選挙管理委員会の小川良紘委員長は「投票するということは、自分の権利を行使して政治に参加するということです。せっかく権利を持っているのですから、自分の一票で決まるという気持ちで投票してください」と呼びかけられた。そして初めて選挙に参加する人に向けて「候補者をどのように選んだらよいかわからない人が多いと思います。周りの大人から色々な情報を集めて自分自身で決めてください。選ぶときは、よりたくさんの情報をどこで集めるかが大切です」とアドバイスされた。

彦根東高生にアンケート実施

選挙に「行く」大幅増

今後の投票率に期待

(彦根東高校新聞第460号より転載)

グラフ 「もし選挙権が得られたら選挙に行きますか」

(2016年度回答総数783人)

	行く	行かない	分からない
1年生(2016年)	84%		8% 8%
2年生(2015年)	70%	9%	21%
2年生(2016年)	82%		13% 5%
3年生(2015年)	66%	5%	29%
3年生(2016年)	84%		8% 8%
全体(2015年)	65%	9%	27%
全体(2016年)	83%		10% 7%

「選挙権が得られたら投票に行きますか」という質問への回答はグラフのようになった。全体として2015年よりも「行く」と回答した人の割合が増え、概ね80%余りとなった。この数字は今回の本校生徒の参議院の投票率とほぼ一致しており、次回以降の選挙でも18、19歳の高い投票率が期待できるのではないかと。また「わからない」と答えた人が大幅に減った。18歳選挙権がメディアで多く取り上げられたことや実際に選挙が行われたことなどの要因で、選挙権を持つ主権者になるという実感が生まれたものと考えられる。

(2016年10月16日)